

٠,	件	名	町田第二中学校他1校地質調査 委託(町田第二中学校)
•	図	名	調查位置平面図
	縮	尺	1/500
	会社	名	

M M M M M A A A T T T	Z和56年 1 月13 日
世 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
10	
10	入 試 験
□ ○0.01 0.00 1.00 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
11   12   15   15   15   15   15   15	20 30 40 50
2 - 223 220 1.80	
3 - 1	
#	
8 - 5.72 5.70 1.50 6 - 6.71 3.70 1.74 3.74 3.74 3.74 3.74 3.74 3.74 3.74 3	
8	
8	
9 10 10 11 10 10 11 11 11 11 11 11 11 11	<b>→</b>
10	
11	
13-	
14 - 16.43 15.40 10.70	
15 — 16.43 15.40 10.70	
16 - :16.43 15.40:0.70	
17   18   18   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   18   19   19	
18	
20 - 20   20   20   20   20   20   20	
21- 22 -21.93 21.90 3.00	
22 - 21.93 21.90 3.00	
23- 24- 24- 25- 26- 26- 27- 28- 27- 28- 28- 28- 28- 28- 28- 28- 28	
24- 25-24.93 24.90 3.00 25-25.63 25.60 0.70 乳灰色 凝灰質粘土 含水中位で軟かい。 26-25.63 25.60 0.70 乳灰色 凝灰質粘土 空、米中はで軟かい。 26-27-28.3 27.80 2.20 空、粉土質粗砂 かかかはの水気である。 27-28.53 28.50 0.70 暗灰色 粘土質粗砂 かかかはの水気浸入する。 28-27.83 27.80 2.20 水山灰質である。 28-28.53 28.50 0.70 暗灰色 粉土質粗砂 かかかはの水気浸入する。 29-28.53 28.50 0.70 発尿を登 凝灰質粘土 非常に硬質である。 29-28.53 28.50 0.70 発尿を 凝灰質粘土 水山灰質である。 29-28.53 28.50 0.70 発尿を 凝灰質粘土 水山灰質である。 29-28.53 28.50 0.70 発尿を 発尿質なある。	
25 - 24.93 24.90 3.00 26 - 25.63 25.60 0.70 27 - ※緑灰色 凝灰質粘土 含水中位で軟かい。 25.15 7/ 25.45 30 27 - ※緑灰色 凝灰質粘土 空い粘性上である。 27.15 21/ 27.45 30 28 - 27.83 27.80 2.20	
26- 27- 27- 28- 28- 28- 29- 28- 29- 28- 28- 28- 28- 28- 28- 28- 28- 28- 28	
28- -28.53 28.50 0.70 暗 反 色 粘土質粗砂 火山反質である。 29- - 淡緑灰色 凝反質粘土 非常に硬質である。 29- - 淡緑灰色 凝反質粘土 非常に硬質である。	
29-	
30 — 30.15 37/	
30.53 30.50 2.00 30.45 / 30 31.15 13 31.53 31.50 1.00 日 反色 凝反質粉土 硬い粘土である。 31.15 13 31.45 / 30	
32- 一	
33- 淡緑灰色 凝灰質粘土 含水は中~少さある. 33.15 14/30 33.93 33.90 2.40	
34   金水小で硬質である。   34.15   30   34.45   30	
35-35.53 35.50 1.60   35.15   19   35.45   30   36-15   6   36.21   36-21   35.25   36.21   35.25   36.21   35.25   36.21   36.21   35.25   36.25   3	
37- 37.15 50 8 37.23	
38-	
39- TきP 若 テ 石 ケ 分 を 含 む	
40-41.13 41.10 5.60	
41 41.10 3.60 111 41.10	
43—	
44-	
45—	
46—	
49—	
50 —	
(No. 1 - 葉の内 )	

						二 質	柱	犬		凶								
訓	作	名	町田	第二中	学校他1校地舅	調查委託 (町田第	5二中学校) 调 作 川	11]	昭和 5	66 (F	-1 /]	6 1	~	岩和	56	44 <b>1</b>	)]	13 н
M	作月	易頭	田」田	1市南:	大谷1327											·		<u>-</u> · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
. ボー	リン	ク番号	N	0. 2	比高-	1.513 M	地下水位 G.L	4.	10 M									
標	比	浠	47	₹ì.	色	地	it	加	145	N	kini Tak	iβi	<u>"</u>		九	· ——		
パ	(*);	瘦	19.	.11:				料		fet i	-							
M 0	M -1.51			拟	[14] [10]	eres L	1/4	No.N	1 12	□  / cm		+	10	20	3	)	40	50
- 1	-1.91	0.40	0.40		茶褐色	表	小碟混3. 口-山である。 全体に雲母片及がぶ石			7								
2 —		:					を混入する。		1.15			•						
-					茶褐色	П - 4	含水は中位である。		2.15									
3 -							2 <sup>M</sup> 以深軟らかくなる。		3.15 3.45	<sup>2</sup> /30		•						
4 -							5 <sup>M</sup> 付近より含水多くなる。		4.15	<sup>2</sup> /40								
5	-7.11	5.60	5.20				軟弱である。		5.15 5.45	1		4						
6 -	-8.21	6.70	1.0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	黄褐灰色	凝灰翼粘土	固結状を呈す。 非常に堅い。		6.15	50/ 19						+		<b>&gt;</b>
7							深度 7 <sup>M</sup> 及び 8 <sup>M</sup> は.		7.15 7.45	19/ /30				1	1			
8				\			非第15堅小。		8.15 8.45	21/ /30								
9 —				_			全体に含水は少である。		9.15 9.45	12/ 30			<b> </b>					
10					褐灰色	凝灰質粘土	有機物を若手含む。		10.15 10.45	9 /30								
11 -			-				77777 2 7 7 7 7		11.15	8/30								
12 —				\ \					12.15 12.45	8/30								
13 —									13.15 13.45									
14 —	-16.01	14.50	7.80						14.15									
15 —	10.01	14.50	7.00	0000			で乗ります2~10 mm 0.		15.15 15.40	5.0						+	$\downarrow \downarrow$	
16 —						新主混り <i>研練</i>	ものを主体とする。 最大碟径 p60 Mで		16.15 16.23	50/								
17 —						10 I MC 1/NO / MA	ある。 粘土分を含む。		17.15	50/9	:							
18 —	-19.11	17.60	3.∶0	000	黄褐色	粘土質細砂	含水多い。粉土分を多く		17.24 18.15 18.45	38/								11
19 —	-20,11	18.60	1.00	0	A US C	7018 4014)	名なが窓である。 風化した碟を混入する。		1 1							/	1	
20 —				0	黄茶褐色	裸混)粘土	ø10~20mmで最次で 30mmである。		19.15 19.45 20.15									
21 —	22,11	20.60	2.00	\					20.45	/30								
22				- Y	茶褐色	火山灰寶粘性土	雲母片混入する。 有機物混入する。		21.15	/30				1				
	24.41	22.90	2.30.						22.15	_ ]								
_	1	23.60			黄 褐色	火山灰寶粘性土	堅い粘性土である。		23.15 23.45		.			+	$\prod$			
24 -					,		全体に非常に堅いが、 最上部の24 <sup>M</sup> 付近		24.15 24.45	į.							<b>&gt;</b>	
25 —							は特に堅い。		25.15 25.45	Į.								
26 -					淡緑灰色	固結粘土	全体に若于の細別を	Ì	26.15 26.45	1								
27 —							混入する部分あり。		27.15 27.45	1					1			
28-							要母片混じる。		1 1	23/30					4			
-	30.76	29.25	5.65	ШШ			D11 12 20		29.15 129.39								1	<b>\</b>
30 —							全体に非常に窓で ある。		30.15 30.31									
31 —					緑灰色	和五分	若于の粘土分を含む		31.15 31.24	50/9								+
32					VI A L	,	部分あり。		32.15 32.25	50/ 10								
33 —					·		34Mより灰色の細砂		33.00 33.09	50/9								+
34	35.60	34.09	4.8.4				となる。		34.00 34.09	50/9								+
35 —	:																	
	. 2	-	j.	きの内	)													
	_																	

					<u></u>	質	柱	;		义								
調	在			,		調查委託(町田等	8二中学校》,调 作 期 目	1)	昭和 5	6年	1 11	1311	~ II''	和 5	6年	1 月	181	Н
-	企 「 -リン:			四中用7	大谷1327 比高。	B.M 0.403 <sup>M</sup>	地下水位 G.L	7.8	30 M									
標	比	深	ηį	柱	Ü	地	記	i.F	深	N	標	准.	111	入 。	式 験			
尺 M	高 M	度 M	异 M	状	(개년 (1 <sup>10</sup> )	ΪΪ	事	料 No. <b>M</b>	12:	值 回/cm		. 1	0	20	30	40	50	
0	0.40 ;	0.00		5.4	暗茶色	盛 土	上部碟混入场。											
1 2		1,20	1.20		暗茶褐色	黒ボク	ロームの盛まである。		1.15 1.46 2.15									
	-3.00	2.60	1.40				浮石を混入する。		2.15 2.49 3.15 3.47	ŀ								
4 -			•		茶褐色.	υ - Δ	有機物を混入する部分		4.15									
5 — 6 —	-6.00	5.60	3.00	×			中位~ヤヤ堅い、		5.15 5.47				<u></u>					
7 -	-7.30	6.90	1.30		茶褐灰色	疑反質粘土	浮石扩混入了的。		6.15 6.45 7.15 7.45						$\nearrow$			
8							浮石を混入する。 コンシステンシーは、・・		8.15 18.45	18/30								
9 -	1			\- -\- -\-			聖い ~非常に堅いと言える。	1	9.15 1 9.45	į	, 193 1							
. 10 — 11 —					暗灭色	凝灰質粘土	有機物混入环循流		10 15 10.45	/30 16, /30								
12 -							あり。 12 <sup>M</sup> 付近 含水 ややふい。		12.15 12.45	l								
13	4								13.15 13.45				<b>\</b>					
14	-15.30	14.90	£.00				含水中位である。		14.15 14.45 15.15	/30								
16 -	-16.85	16.45	.55		湀 緑灰色	凝灰質粘土	有機物少量混入する。		15.15  15.45  16.15  16.45		Ì							
17 -	7			000%	緑灰色	新主混 y 石	全体に粘土混る。 森径はサ5~20がれて		17.15 17.44	50/ /29						<b> </b>	+	
18 -		19.00	2.55		秋 久 L	70 1 7C ) NV 67	最大で 30 ‰ 位である。		18.15 18.34 19.15	50/								
20 -	4			0.00	3 <b>7</b> - 7	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	全体:粘土混る. 碟径は中10~25 列m		19.28 20.15 20.26	50/								
21 -	<b>4</b>			·/00 •••0	褐灰色	粘 主 混り 砂 碌	位で最大で30%位で ある。		21.15 21.24	50/								
	-23.20	22.10	1	0.0	暗茶色	凝反質粘土	今水中で堅い。	- - -	22.15 22.45						1			
23 -	-				褐灰色	凝反實粘土	湾石混入する。 含水少で堅い。		i	13/30 14/30	i							
25 –	25.00	24.60	1.80				令水中である。		1	16/30								
26	1			<b>\</b>			有機物混入する部分 あり。		1	17/30								
27 -	1			- L	黄褐灰色	疑反實粘土	27州付近非常口野小。		27.15 27.45 28.15 28.45	32/30 16/30	1				<b>\</b>			
29-	1						42~57mの小角碟 ま全体に混入する。		29.15 129.45		1							-
ŀ	30.60	l	1		暗茶褐色	凝灰質粘土	浮石混入する。 堅い。			12/30	_							
31 -	-31,40 -32,20	31.00	į.		乳灰色	凝灰實粘土	全水ヤヤ多い。カ3~57mの黒色な発混入する。 コンシステンシー す。			12/30	1							
33 -	]	32.90	1.10		緑灰色	凝灰質粘土	受い。 浮石混入格。		32.15 32.45 33.15	10/30	1							
34 -	-			-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\-\	淡禄灰色 〉 *根5.4	凝灰質粘土	全体に堅い。		34.15 34.45	19/30								
35 - 36 -	-35.90	35.50	2.60		黄褐灰色		含水非常に少なく。	1	35.15 35.45 36.15	50/	7			+				
37 -	-						国結状を呈し、掛状 コアーとなる。		36.15 36.24 37.15 37.26	50/								
38 -					淡緑灰色	固結シルト	非常に堅い。			50/10								
39-	-						雲母片を混入する。		39.15 39.23	50/8								
40 -	41.65	41.25	5.75	5					40.1 40.2 41.1 41.2		1							
42 -	1			1					41.2	'l								
43 -																		
44 - 45 -																		
46 -	_																	
47 -	_																	
48 - 49 -																		ļ
50	1																	
	No. 3		1	葉の内	1			1	-									

(No. 3

葉の内

質 柱 状 土 図 名町田第二中学校他1校地質調査委託(町田第二中学校) 調 在 期 間 調 作 昭和56年 1月13日~昭和56年 1月18日 調查場所町田市南大谷/327 比高 <u>6.8M</u> -1.578M ボーリング番号 No. 4 地下水位 GL-4.10 M 準貫入試験 標 比 深 list 柱 笹 ıĽ N 深 廋 尺 高 11.7. 料 M M M M 状 度 調 ΪĨ 事 [ii] / cm 10 20 30 40 No.M 茶褐色 表土(ローム) おり及ば小裸混る。 -1.88 0.30 C 30 1 -全体に浮石及が雲母片 1.15 /30 混入する。 2 -2.15 2.45 含水中位である。 茶褐色 ローム 3 -但し、3州付近は含水 多小。 4.15 4/30 -6.68 5.10 4.80 含水少である。 暗灰色 凝灰質粘土 堅い. -7.58 6.00 ().90 6.15 30 6.45 30 含水少で非常()堅い。 暗緑色 凝灰質粘土 7 -8.68 7.10 1.10 7.15 8 7.45 30 全体に浮石欻雲母片 8.15 20 8.45 30 8 -混る. 9.15 26 9.45 30 9. 全体には、含水中位で あるが、深度8MAが 10-10.15 8 10.45 30 タ州は 含水少なく:非常 褐灰色 疑反質粘土 に堅い。 11.15 9/30 11 -12 -12.15 12/ 12.45 /30 13 -13.15 13.45 14 -14.15 9/ 14.45 /30 -16.38 14.80 7.70 15 -緑灰色 石沙·裸混小粉土 细砂及水小碟混合。 -16.83 15.25 C.45 15.15 /19 15.34 16.15 50/14 全体に粘土分を混入 16 する. 16.29 17 碟は.42~10%の 17.15 緑灰色 粘土混り砂礫 17.29 ものき主体もし、最大で 0/00 18.15 50 18 -タ40 9 である。 18.31 19 含水中位である。 <u>]-21.38 19.80 4.55 .0.0.</u> 20.15 30 含水中位である。 小枝状的屏機 物混入 21 21,15 21.45 茶褐色 凝灰實粘土 上・中部は聖く、下部は 中位の堅さとなる。 22 · 22.15 6 22.45 /30 下部有機物物多份的 -24.08 22,50 2.70 雲母. 浮石 混る。 暗灰色 23 · 凝灰質粘土 23.15 23.45 /30 <u>-25,13 23,55 1,05</u> 24 24.15 7 24.45 30 含水中位で雲母片及び 黄褐灰色 凝灰寶粘土 浮石混入る。 25 25.15 10 25.45 30 <u>-27.18 25.60 2.05</u> コンシステンジーは 堅い 26 -緑灰色 凝灰實粘土 -28.08 26.50 C.90 浮石及公雲母片混入 27 -27.15 27.45 乳褐灰色 疑反質粘土 する. -29.38 27.80 1.30 28.15 28.29 非常に堅い。 暗緑色 硬質粘土 要母片混入る。 29-29.15 43 29.45 30 <u>-31.28 29.70 1.90</u> 30.15 43 30.45 30 30 -会水少なく非常に硬い。 凝灰質粘土 暗灰色 32.38 30.80 1.10 31.15 29 31.45 30 31 含水少なく, 固結状で あり、棒状コアーとなる。 32 -32,15 32,45 30/ 淡緑色 固結粘土 非常に硬い。 33<sup>M</sup>付近 700分支含t。 33 -33.15 -35.18 33.60 2.80 33.35 50/12 34 -34.15 34.27 含水は少なく 非常に窓である。 35 -35.15 35.26 淡 禄灰色 細石川 雲母片混入する. 36 -36.15 36.25 37 -37.15 37.26 -39.84 38.26 4.66 38 -38.15 38.26 39 -40 -41 -42,-43 -44 45 -46 -47 -48 -49 -50 -

(No. 4)

葉の内